

グラウンド・ゴルフ実施要領

1 プレー規則

プレー規則は、令和9年度（公社）日本グラウンド・ゴルフ協会プレー規則によるもののほか、この要領に定めるところによる。

2 チームの編成（団体戦）

- (1) プレーは5人制とし、チーム毎に主将を置く。
- (2) 選手の交替は、やむを得ない事故の場合に認める。ただし、交替はラウンド終了後に行う。

3 招集

- (1) 招集は、会場で行うので、係員の指示に従うこと。
- (2) 招集は、プレー開始時刻10分前に完了すること。

4 ゲームの進行

- (1) 先攻チームの全員が第1打を打ち終わってから、次のチームがスタートする。
- (2) ボールはあるがままの状態打ち、ボールの周りの障害物を取り除いたりしてはいけない。この反則は1打付加する。
- (3) ボールが、コース外（みぞなどに落ちた場合）に出た時は1打付加し、コース外に出た位置からホールに近寄らない方向に、クラブ1本分以内の所にボールを置いて次の打を行わなければならない。
- (4) ボールの進行方向に他の人のボールがあるときは、そのボールの持ち主はボールの後方にマークをし、ボールを取り除く。
- (5) ボールが他の人のボールに当たったときは、ボールの止まったところからプレーを始め、当てられたボールは当てられた本人が元の位置に戻す。
- (6) 1打目でホールポストに入ったときは、その選手の合計打数から3打引いて計算する。（ホールインワン）
- (7) チームの選手全員がプレー終了後、チーム全員の打数を合計し、少ないチームの勝ちとする。

5 プレー方法

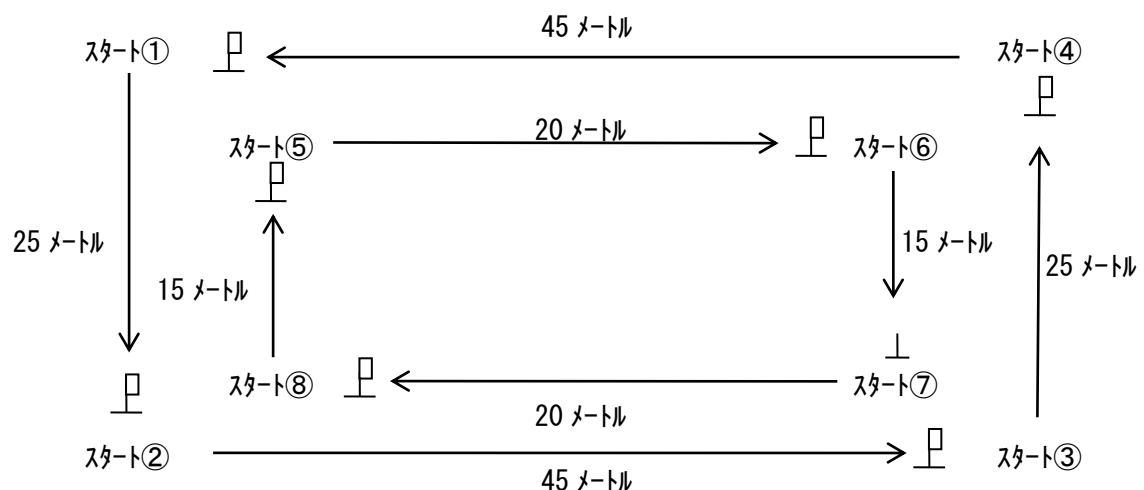
- (1) 会場には、標準の同一コースを2箇所（A・Bパート）設置する。
- (2) 異なる2チーム1組で1ホールを回り、1パート最大7チームがプレーする。
- (3) 各組所定のホールから一斉にスタートし、午前・午後で8ホールずつ回る。
- (4) プレーの進行はコート主任に従うこと。
- (5) ゲームの判定は、ペアを組んだ相手側チームの主将が行う。（判定が困難な

場合は、同伴プレーヤーの同意を求める。)

- (6) 打数の記録は記録員が行う。
- (7) 2つのパートでプレーを行い、パートごとにコースを2周した合計打数で優勝を争い、チーム全員の打数の合計が最も少ないチームを勝ちとする。
- (8) 各パートで、合計スコアが同率順位の場合は、以下の順で決定する。
 - ア ホールインワンの数
 - イ 2打の数（2打目でホールポストに入った数）
 - ウ チーム代表者によるニアピン対戦（30m）

6 標準コース

- (1) コースは内回りコース4ホール、外回り4ホール計8ホールとする。
- (2) コース図



7 番号布及び主将章

- (1) 番号は、自分のチームで作成した1から始まる一連番号を書くこと。番号布は、胸部と背部に1枚ずつ付けること。
- (2) 主将は腕章を付けること。

8 表彰

表彰は、プレー終了後パート毎に行い、1位から3位まで表彰する。

9 その他

止むを得ず職員等がチームのメンバーに入る場合は、そのチームはオープン扱いとし表彰から除外する。